

2021年3月期 第2四半期決算

決算説明資料

Web説明会資料から決算情報を一部追加

※追加情報は日本語の提供となりますのでご了承ください

三浦工業株式会社
2020年12月1日(更新)

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

< 会社概要 >

(情報追加)

社名	三浦工業株式会社
所在地	愛媛県松山市堀江町7番地
設立	1959年5月
ミウラグループ (三浦工業含む)	国内 10社、海外 17社 ※ 2020年9月30日現在
従業員	グループ 6,028名 うち海外 1,749名 (29%)
事業内容	機器販売事業 メンテナンス事業
格付情報	発行体格付 A (維持) 2019年12月公表 株式会社格付投資情報センター (R&I)

「JPX日経インデックス400」 構成銘柄への選定に関するお知らせ

弊社が『JPX日経インデックス400』に今回初めて選定されました。



本指数は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成され、日本企業の魅力を内外にアピールするとともに、その持続的な企業価値向上を促し、株式市場の活性化を図ることを目的として創生された株価指数です。

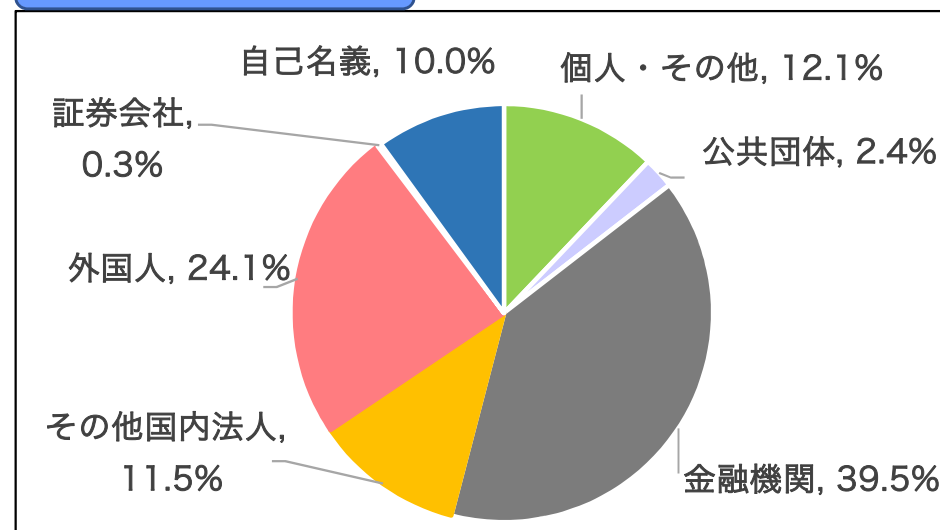
2020/9 大株主の状況

※自己株式を除く

株主名	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	8.87%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口9)	5.32%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4.28%
株式会社伊予銀行	4.25%
株式会社愛媛銀行	3.69%
ミウラグループ従業員持株会	2.89%
愛媛県	2.39%
公益財団法人三浦教育振興財団	2.39%
いよぎんリース株式会社	2.32%
野村信託銀行株式会社 (投信口)	1.83%

2020/9 株主構成

(情報追加)



目次

1	上期実績および年間計画	4
2	2021年3月期第2Q決算	12
3	利益配分	24

注意事項

本資料のうち、今後の計画・見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値とは異なる場合があります。掲載内容には、細心の注意を払っておりますが、掲載された内容に基づいて被った損害については、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

1. 上期実績および年間計画

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

上期計画 vs 上期実績

- コロナ禍での設備投資意欲の減退による売上収益未達
- 行動制限による経費抑制などにより利益は上振れ

単位：億円

	20/9 計画	20/9 実績	達成率
売上収益	630	615	97.7 %
営業利益 (営業利益率)	68 (10.8%)	80 (13.0%)	117.9 %
税引前利益	70	81	115.8 %
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	49	57	117.6 %

セグメント別（計画比）

【国内】 メンテナンス事業は堅調に推移。機器販売は低調

機器販売 : 新型コロナウイルス感染症の影響により設備投資意欲が減退

メンテナンス : 有償保守契約の増加および提案活動により堅調に推移

ランドリー : リネン・クリーニング全般で設備投資意欲が減退

【海外】 中国、韓国では新型コロナウイルス感染症の影響は最小限

機器販売 : 中国にて省エネ診断により安定した受注を確保

メンテナンス : 中国で低NOx規制対応によるバーナー入替が堅調

【売上高】（情報追加）

【億円】	上期計画	実績	計画比
国内機器販売	277	264	95.7%
国内メンテ	165	168	102.0%
ランドリー	61	58	95.8%
海外機器販売	94	89	95.9%
海外メンテ	33	33	102.2%

【利益】（情報追加）

【億円】	上期計画	実績	計画比
国内機器販売	10	16	155.0%
国内メンテ	46	50	105.4%
ランドリー	△2	0	-
海外機器販売	6	7	117.3%
海外メンテ	6	6	110.9%

事業別 売上高（計画比）

単位：億円

		19/9 実績	20/9 計画	20/9 実績	前年同期比
国内	ボイラ	299	268	264	△35
	アクア（水処理機器）	19	21	22	+3
	船用	57	66	62	+5
	食機・メディカル	56	52	50	△6
	ランドリー	92	61	58	△33
	その他（特機・新事業開発・環境 等）	31	35	35	+4
	小 計	554	503	492	△62
海外	米州（アメリカ・カナダ・ブラジル・メキシコ）	25	22	21	△4
	韓国	38	40	40	+2
	中国	39	46	46	+7
	アセアン・台湾・トルコ・オランダ	22	19	17	△5
	小 計	123	127	124	1
合 計		677	630	616	△61

■ 年間計画の修正

(国内) 経済活動はゆるやかに回復に向かっているものの設備投資意欲は減退
 (海外) 中国・韓国では、省エネ提案営業により着実に受注を確保

単位：億円

<IFRS>	21/3 修正前 (5月公表)	21/3 修正後 (11月公表)	差額	
売上収益	1,390	1,310	△80	
営業利益 営業利益率 (%)	150 (10.8%)	150 (11.5%)	-	
税引前利益	153	153	-	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	110	110	-	
為替 レート (計画算出)	USD	108.0	106.9	-
	元	15.0	15.2	-
	WON(100)	8.9	8.8	-

【減収要因】

- ・国内事業環境は引き続き低水準で推移するとの見方であり、設備投資案件の延期が懸念される
- ・中南米、アセアン等は新型コロナの影響による販売鈍化
- ・造船建造期間の長期化による船用機器全般の販売遅延
- ・ランドリー市場は、下期も厳しい環境が続き需要の回復が見込めない

【販管費低減】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限下での支出抑制
- ・経費削減（広告宣伝等）

年間計画の修正（セグメント別）（情報追加）

- 【国内】**
- 機器販売 : 新型コロナウイルス感染症の影響による設備投資意欲の減退が当初予想を上回る
- ランドリー : リネン・クリーニング全般で設備投資意欲の減退が当初予想を上回る
- 【海外】**
- 機器販売 : 中国は引き続き安定した受注を確保しているものの中南米・アセアンでの新型コロナウイルス感染症の影響が深刻化
- メンテナンス : 中国で低NOx規制対応によるバーナー入替が堅調

【売上高】（情報追加）

【億円】	修正前	修正後	増減率
国内機器販売	638	578	90.6%
国内メンテ	340	340	-
ランドリー	141	126	90.0%
海外機器販売	201	196	97.5%
海外メンテ	70	70	-

【利益】（情報追加）

【億円】	修正前	修正後	増減率
国内機器販売	37	37	-
国内メンテ	96	96	-
ランドリー	△3	△3	-
海外機器販売	11.5	11.5	-
海外メンテ	8.5	8.5	-








| 年間計画の修正（事業別）

* 利益は修正なし

単位：億円

年間売上高		20/3 実績	21/3 修正前計画	21/3 修正後計画	増減
国内	ボイラ	635	635	585	△50
	アクア（水処理機器）	40	39	39	-
	船用	114	121	118	△3
	食機・メディカル	113	111	106	△5
	ランドリー	190	141	126	△15
	その他（特機・新事業開発・環境等）	72	72	70	△2
	小計	1,164	1,119	1,044	△75
海外	米州（アメリカ・カナダ・ブラジル・メキシコ）	57	56	51	△5
	韓国	81	79	79	-
	中国	85	90	95	+5
	アセアン・台湾	49	46	41	△5
	小計	272	271	266	△5
合計		1,436	1,390	1,310	△80

事業別 業績見通し（修正前vs修正後）

ボイラ	<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラ販売台数が減少 ・下期では物件の延期が懸念される 	
アクア	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により物件が下期へ期ズレ ・純水装置の引き合いが増加（冷凍食品等） 	
船用	<ul style="list-style-type: none"> ・造船建造期間の長期化による船用機器全般の販売遅延 ・バラスト水処理装置の販売は堅調に推移 	
食機・メ ディカル	<ul style="list-style-type: none"> ・セントラルキッチンの売上増加 ・コンビニ市場は低迷 	
ランドリー	<ul style="list-style-type: none"> ・リネン・クリーニング全般で需要減少 ・顧客の資金体力面で2年間は低調と予想 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・上期は大型物件が売上に寄与、下期は低調 	
海外	<ul style="list-style-type: none"> ・中国、韓国は、積極的な販売活動により堅調 ・中南米・アセアンは、COVID-19で回復困難 	

2. 2021年3月期第2Q業績

三浦工業株式会社

執行役員 財務統括部長 下坂正

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

■ 上期実績（前年同期比）

新型コロナウイルス感染症の影響により機器販売が低調に推移
事業環境が悪化する中でも、メンテナンス事業の収益性は向上

<IFRS>	19/9 実績	20/9 実績	前年同期 比	増減率
売上収益（億円）	677	615	△61	△9.1%
（内訳） 機器販売	393	354	△38	△9.7%
メンテナンス	191	202	+10	+5.6%
ランドリー	92	58	△33	△36.6%
営業利益（億円） 営業利益率（%）	87 (12.9%)	80 (13.0%)	△7	△8.1%
税引前利益（億円）	88	81	△7	△8.4%
親会社の所有者に帰属する 当期利益（億円）	63	57	△6	△9.9%

セグメント別（前年同期比）

【国内】 メンテナンス事業は堅調に推移。機器販売は低調

機器販売 : 新型コロナウイルス感染症の影響により設備投資意欲が減退

メンテナンス : 有償保守契約の増加および提案活動により堅調に推移

ランドリー : リネン・クリーニング全般で設備投資意欲が減退

【海外】 中国、韓国では新型コロナウイルス感染症の影響は最小限

機器販売 : 中国にて省エネ診断により安定した受注を確保

メンテナンス : 中国で低NOx規制対応によるバーナー入替が堅調

【売上高】

【億円】	19/9	20/9	前年 同期比
国内機器販売	299	264	△11.6%
国内メンテ	161	168	3.9%
ランドリー	92	58	△36.6%
海外機器販売	93	89	△3.6%
海外メンテ	29	33	14.8%

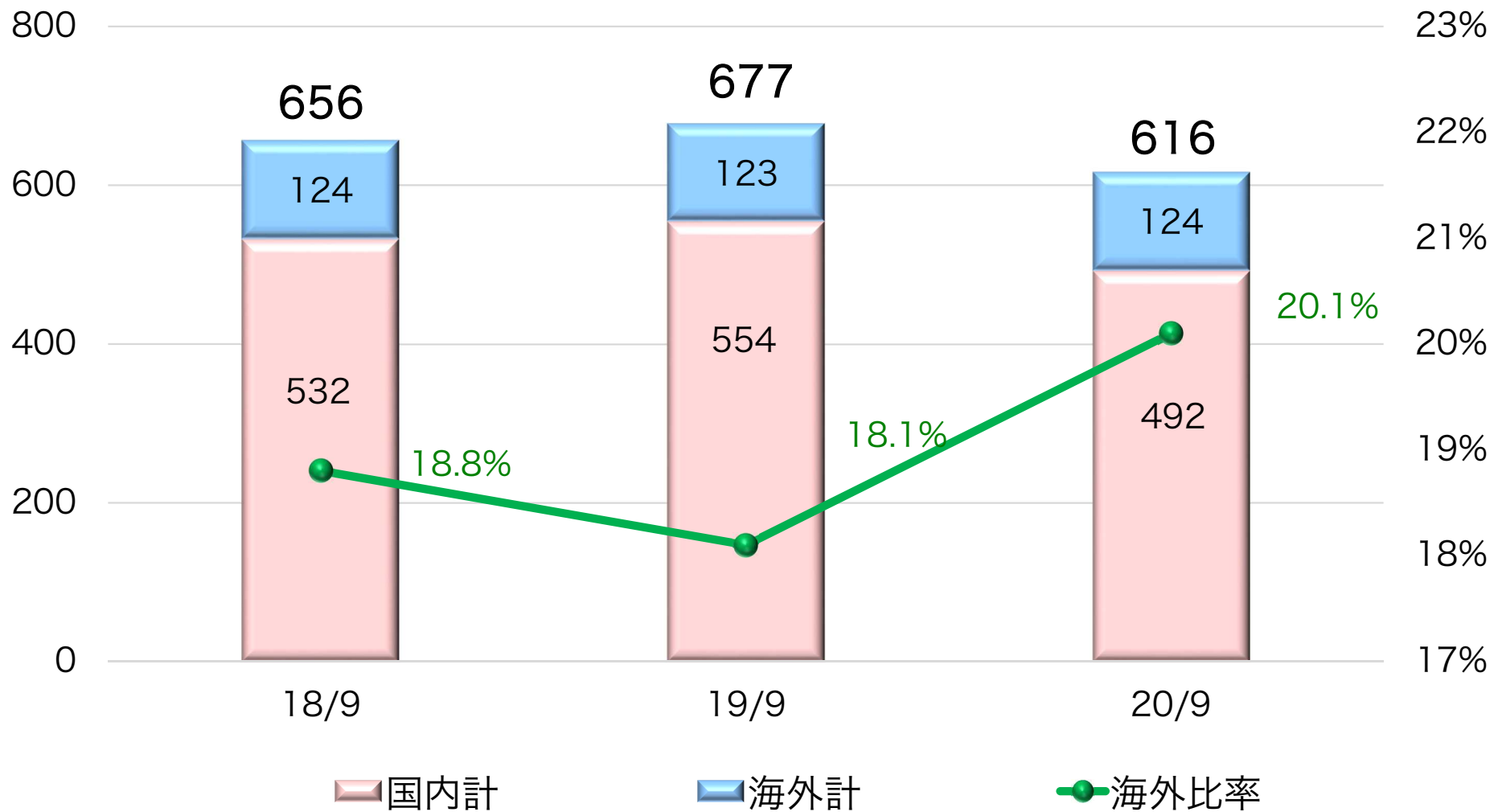
【利益】

【億円】	19/9	20/9	前年 同期比
国内機器販売	24	16	△32.9%
国内メンテ	47	50	6.4%
ランドリー	5	0	△97.7%
海外機器販売	7	7	△5.1%
海外メンテ	2	6	108.4%

国内及び海外売上推移

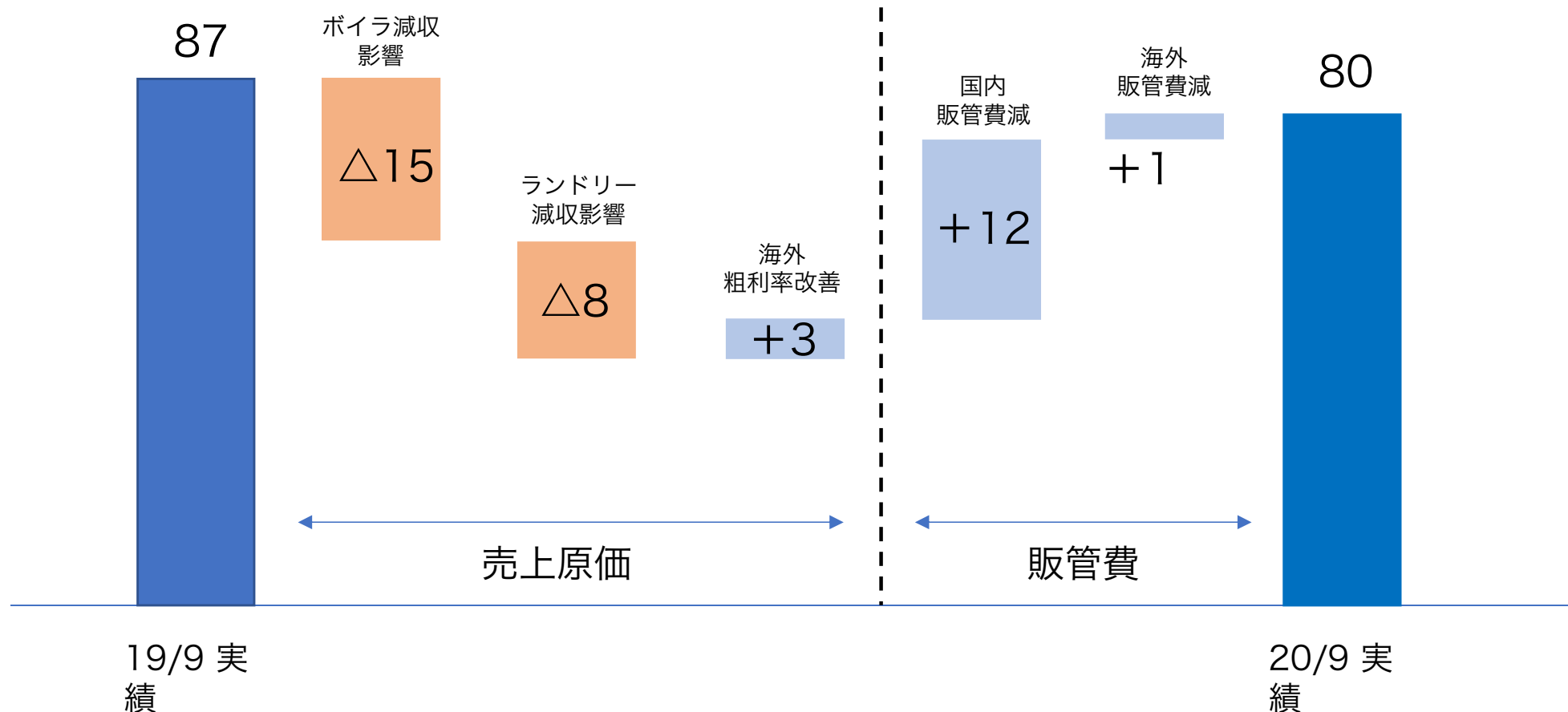
海外売上は毎年各国毎に凸凹があるものの安定して推移

単位：億円



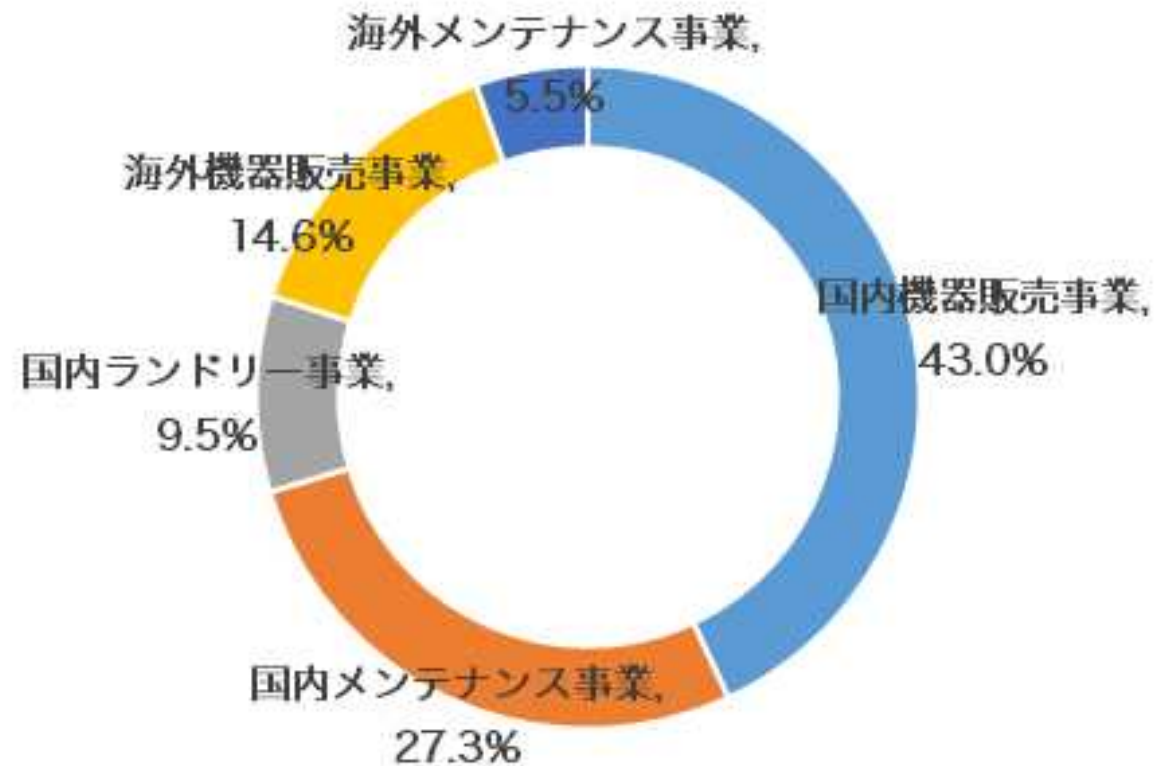
営業利益増減要因（前年同期差）

コロナ禍の行動制限による経費削減があったものの、ボイラ事業、ランドリー事業の機器販売における減収が影響し減益



セグメント別 (情報追加)

【セグメント別売上比率】



セグメント別（前年同期比）（情報追加）

【国内機器販売事業】 売上収益：前年比 -11.6%、セグメント利益：前年比 -32.9%

（単位：百万円）



・ 船用機器においてはバラスト水処理装置の販売が堅調に推移。

・ 小型貫流ポイラ及び関連機器の販売は、新型コロナウイルス感染症の影響により低調に推移。

■ 2020年3月期2Q ■ 2021年3月期2Q

【国内メンテナンス事業】 売上収益：前年比 3.9%、セグメント利益：前年比 6.4%

（単位：百万円）



・ 有償保守契約件数の増加により売上に貢献。

■ 2020年3月期2Q ■ 2021年3月期2Q

セグメント別（前年同期比）（情報追加）

【国内ランドリー事業】 売上収益：前年比 -36.6%、セグメント利益：前年比 -97.7%

（単位：百万円）



・新型コロナウイルス感染症によるホテル、病院などのリネンサプライやクリーニングの需要減少により、設備投資意欲が大きく減退し、売上が減少。

■ 2020年3月期2Q ■ 2021年3月期2Q

セグメント別（前年同期比）（情報追加）

【海外機器販売事業】 売上収益：前年比 -3.6%、セグメント利益：前年比 -5.1%

（単位：百万円）



■ 2020年3月期2Q ■ 2021年3月期2Q

- ・中国、アメリカ、韓国、タイでのポイラ販売が堅調に推移。
- ・その他の国において、新型コロナウイルス感染症による行動制限などの影響もあり、ポイラ販売が低調に推移。

【海外メンテナンス事業】 売上収益：前年比 14.8%、セグメント利益：前年比 108.4%

（単位：百万円）



■ 2020年3月期2Q ■ 2021年3月期2Q

- ・各国での有償保守契約の積極的な取得や中国での低NOx規制対応により売上増加。

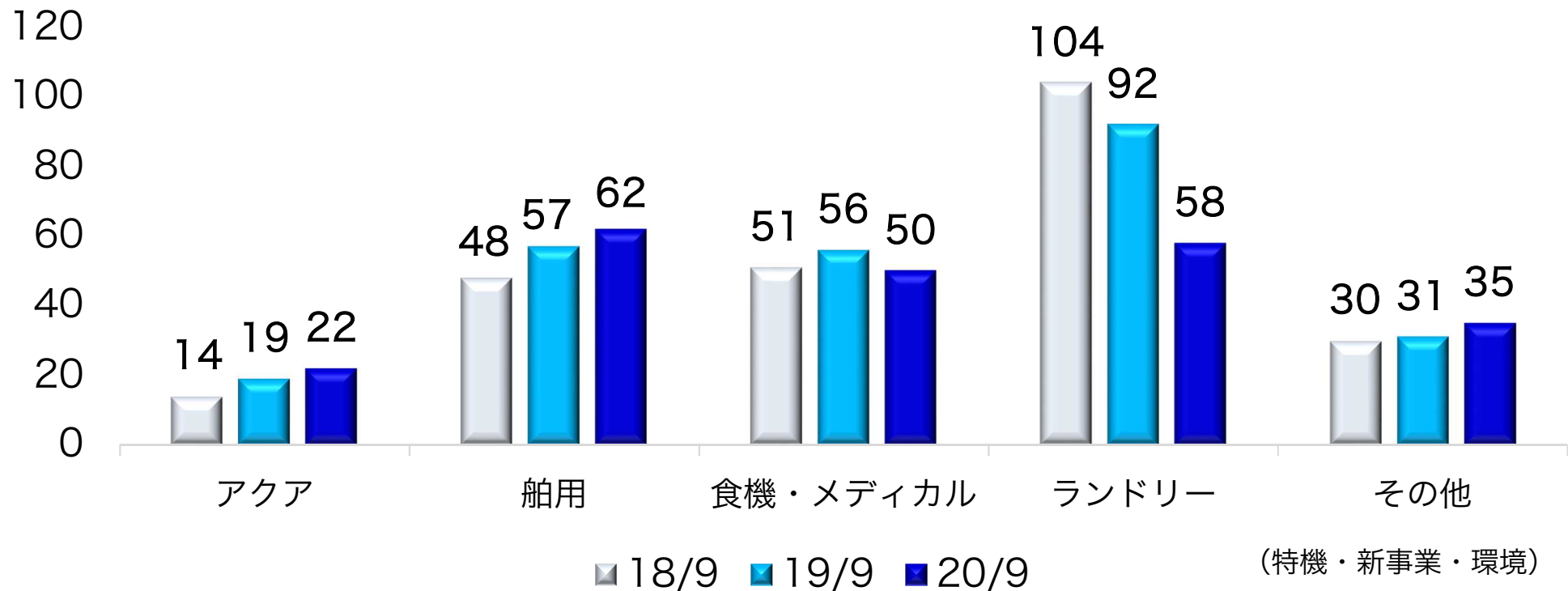
国内売上推移（事業別）

アクア事業：メンテナンスが着実に成長

船用事業：バラスト水処理装置の販売は堅調に推移

メディカル：前年度消費増税駆け込み需要あり

【億円】



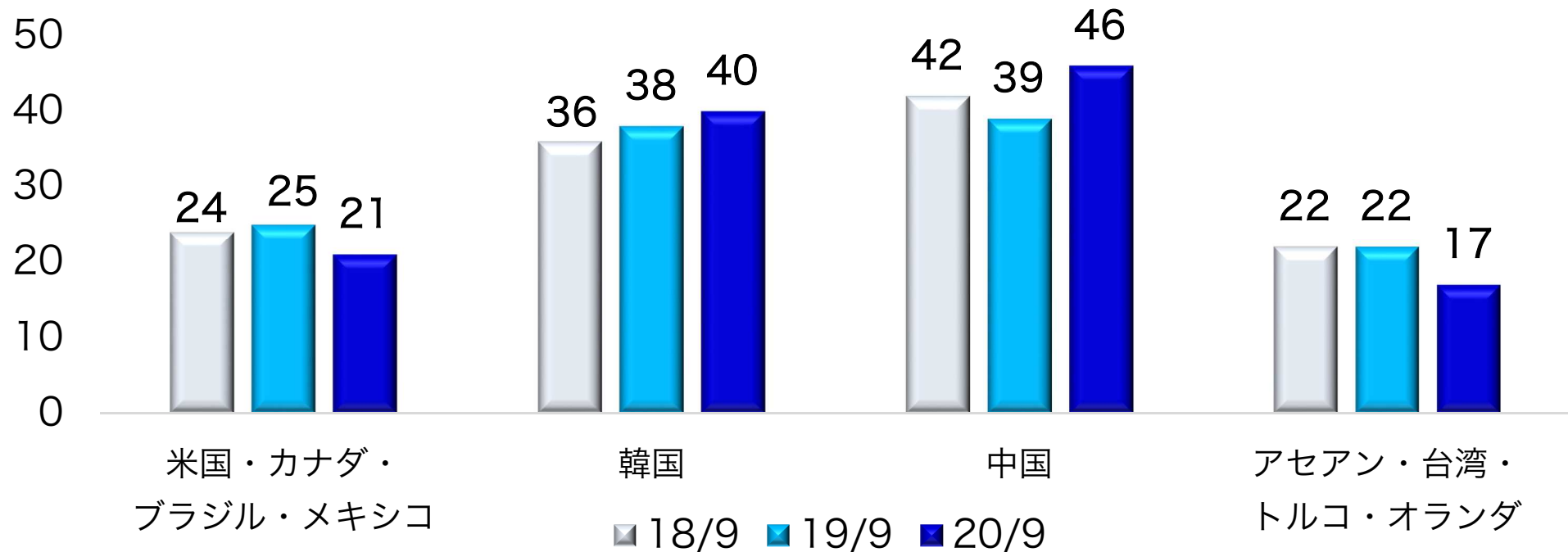
海外売上推移

中国は、省エネ提案で着実に受注を確保

韓国は、環境規制が追い風に！

米州・アセアンは、新型コロナウイルス感染症により
営業活動量が低下

【億円】



※18年度よりメキシコ、19年度よりトルコ、20年度よりオランダ連結追加

貸借対照表

流動資産：営業債権減 86億円、その他金融資産増 43億円 他

固定資産：有価証券時価評価増 17億円、使用権資産・無形資産他減 10億円

流動負債：営業債務減 45億円 他

固定負債：リース負債減 2億円、借入金減 2億円

純資産：利益剰余金増 34億円、有価証券評価益増 10億円

自己資本比率 74.8% (前年期末対比 3.6%上昇)

【億円】	20/3	20/9	増減
流動資産	1,094	1,059	△34
固定資産	778	786	+8
資産合計	1,872	1,845	△26
流動負債	462	393	△68
固定負債	76	71	△5
純資産	1,333	1,380	+47

3. 利益配分

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

- ① 安定的な配当の継続
- ② 連結配当性向30%を目処



20年3月期

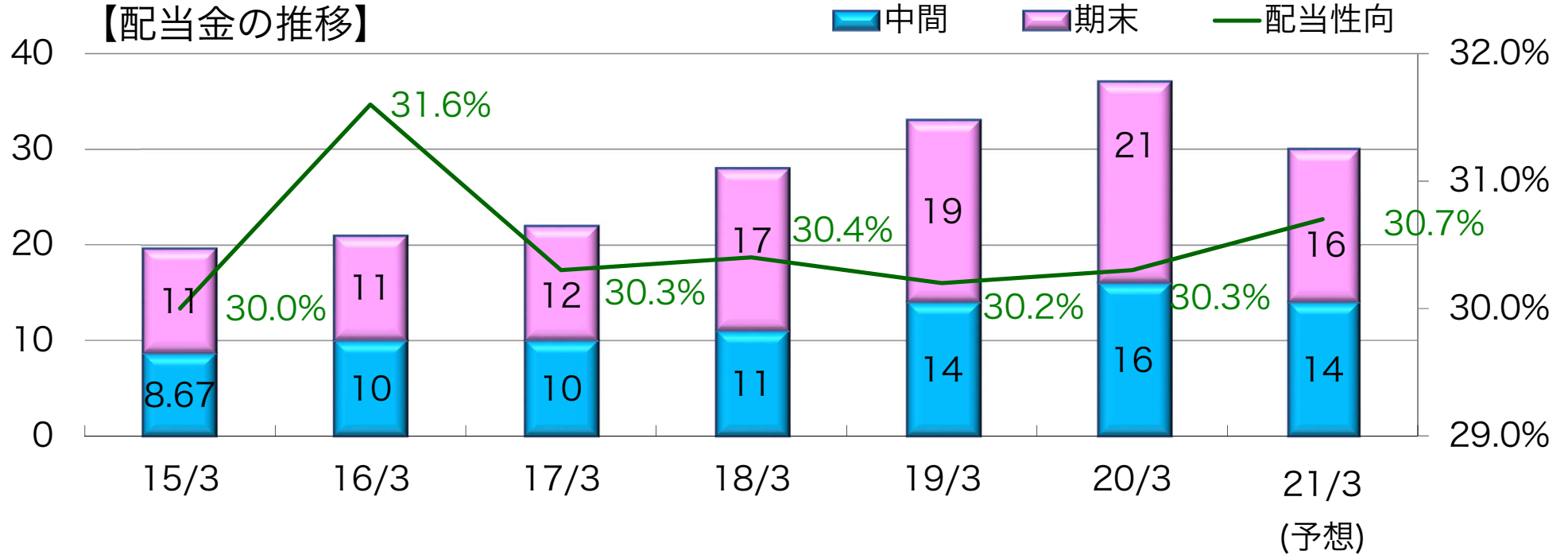
中間 16円
 期末 21円
 合計 37円

21年3月期

中間 14円
 期末 16円
 合計 30円 を予想

単位：円

【配当金の推移】



ROE	7.7	7.1	8.5	9.2	10.1	10.6	経営目標 ROE10%以上
-----	-----	-----	-----	-----	------	------	---------------

【ご参考】 ※2020年3月31日時点

発行済株式総数（自己株式除く） 112,696,195 株 、 自己株式数 12,594,917 株

熱・水・環境のベストパートナー

MiURA

お問い合わせ先

三浦工業株式会社 経営企画室

TEL 089-979-7045

FAX 089-979-7011

URL <http://www.miuraz.co.jp>